

レンジでチン！ フレンチトーストを作ろう

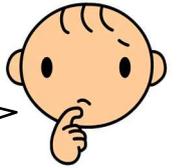
県立小出特別支援学校 小学部 小堀遥 横山英美 荻澤愛 久保田知子

作るの食べるの楽しいな
体で感じるのが得意だよ



課題

見る・集中する 難しいよ
材料のまま手で食べちゃえ！
この機械ってなんだろう



小学部2年2名、5年2名 計4名(重複3名)

めざす姿



できた!

調理の工程を経験する中で
「1人でできること」を増やす

指導内容

道具の使い方

トング
スプーン等

準備・片付け

調理セットを用意
道具を重ねて片付け

電子レンジの使い方

扉を開く・皿を入れる
扉を閉める・スイッチ等

加熱調理

温めの理解
美味しさ

電子レンジ検定

指導の工夫

単元構成

- ・スモールステップ
1工程ずつ→通して



- 6工程に分類
- ①材料を入れる
 - ②混ぜる
 - ③食パンを浸す
 - ④食パンを皿に並べる
 - ⑤レンジで加熱
 - ⑥皿を出して食べる

「入れる」
「混ぜる」
「挟む」
「開ける」等
今まで経験した
道具を使った作業



↑レンジに付けた紐を
引いて扉を開ける

教材

- ・フレンチトースト
→手に入りやすい材料で
家庭での活用を目指す
→香り/味/温度
加熱で **UP!** =レンジの
作用理解
- ・個人の実態に合った
調理用具を用意
- ・電子レンジ
注視しやすくするため
蛍光色の目印を貼付



環境設定

- ・段ボールの壁で囲み、
調理器具・材料を強調
他の視覚情報を排除



- ・TVとiPadで
モデル提示&振り返り



- ・準備と
片付けが
簡単な
調理セット

○成果●課題★活用場面

- 工程分析をし、丁寧に指導したことで、トングで挟む・離す、レンジの扉を開ける、皿を入れる等、「1人でできること」が増えた。
- フレンチトーストという題材が、味覚や触覚等五感を刺激し、児童の「食べたい」「作りたい」気持ちを生み出した。
- 実態に合うよう、作業工程のポイントを絞る。
- ☆お楽しみ会で昼食としてフレンチトーストを作る (冬休み等自宅で活用)

